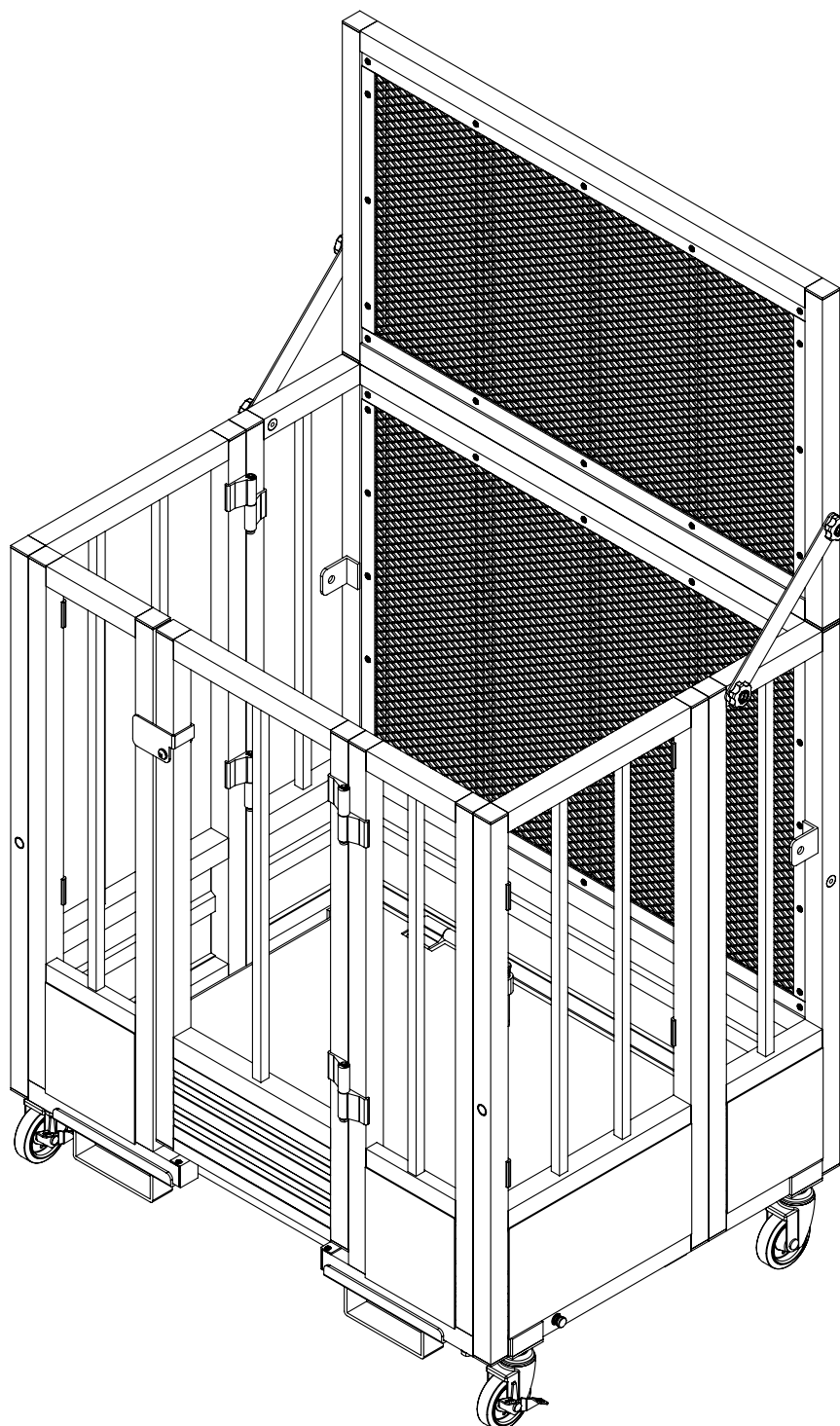


## セーフステージ SAF-1108 取扱説明書



### 目次

• 使用上の注意事項	2
• 展開方法	2
• 取り付け方法	4
• 使用方法	5

- この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- ご使用の際は本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この説明書は本製品をご使用になる方が、いつでも参照できるように大切に保管し、すぐ取り出せるようにしてください。

## 使用上の注意事項

- 本製品は高所作業にご使用いただく為の商品です。フォークリフトにしっかり装着していただき、目的以外の用途には使用しないでください。
- 責任者を決めていただき、責任者の管理、指導のもとご使用ください。
- 作業時は必ず、ヘルメット及び墜落制止用器具を着用し安全確認を行い使用してください。(※ヘルメット及び墜落制止用器具は付属しませんので、ご用意ください。)
- 本製品の許容荷重は100kgです。作業者と荷物を含め100kg以下で使用してください。
- 本製品に乗れる作業者は一人です。
- 本製品に乗る作業者とフォークリフトの操作者の二人以上で作業を行い、周囲に危険がないことを確認すること。危険を感じたら作業を中断し、安全を確保すること。
- ご使用前に各部の点検をし、破損・変形・ボルトのゆるみ等がないことを確認してください。異常を放置したまま使用すると、事故や本製品の破損原因となります。
- 変形した本製品は使用しないでください。変形したアルミ材を曲げなおすと強度が著しく低下します。
- 改造したり加工をしないでください。性能や機能が損なわれ重大な事故を起こす恐れがあります。
- 本製品はアルミ製のため電気を通します。感電の危険がありますから、電線等には近寄らないでください。また、落雷の恐れがある状況では使用しないでください。
- 本製品で使用するフォークの長さは必ず900mm以上のものをご使用ください。
- 本製品に作業者を乗せた状態でフォークリフトは走行しないでください。特に、本製品が高所にある状態では絶対に走行しないでください。
- フォークリフトに装着しない単独での使用は転倒の恐れがあるため絶対におやめください。
- 本製品をフォークリフトで持ち運ぶ際は、上部の障害物には十分注意しながら移動してください。また、折りたたんだ状態での持ち運びは不安定なため、おやめください。
- 本製品を展開又は折りたたむ際は、指などを挟まないよう十分ご注意ください。
- 作業中は作業台の上でむやみに走ったり、飛び跳ねたりすることはおやめください。
- 本製品を床に下ろす際、爪を下げすぎますと折りたたみ用ヒンジが破損する恐れがありますので、フォークリフトの爪の下げすぎには十分ご注意ください。

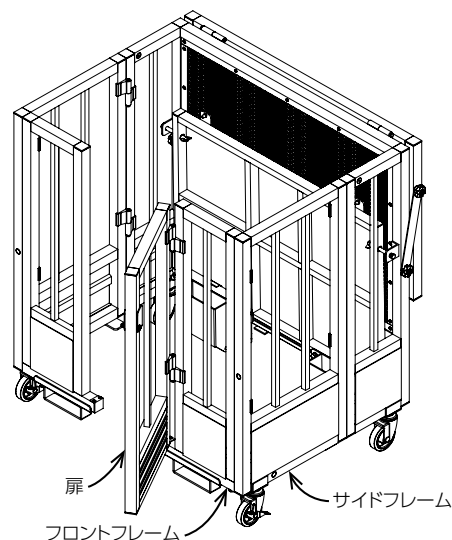
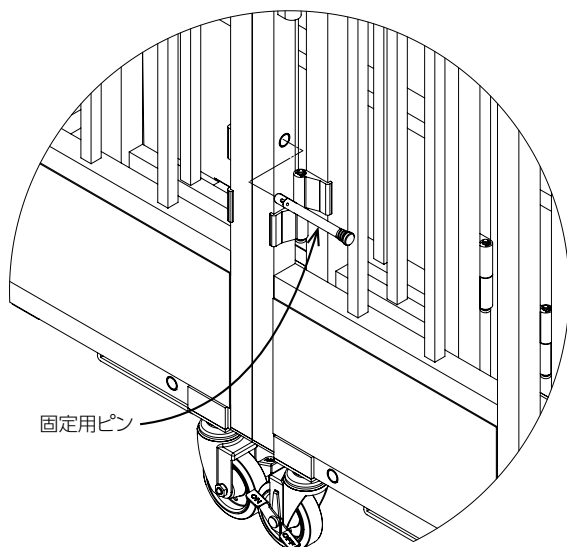
## 展開方法

※展開および収納時は手足等を挟まないよう十分に注意して作業してください。

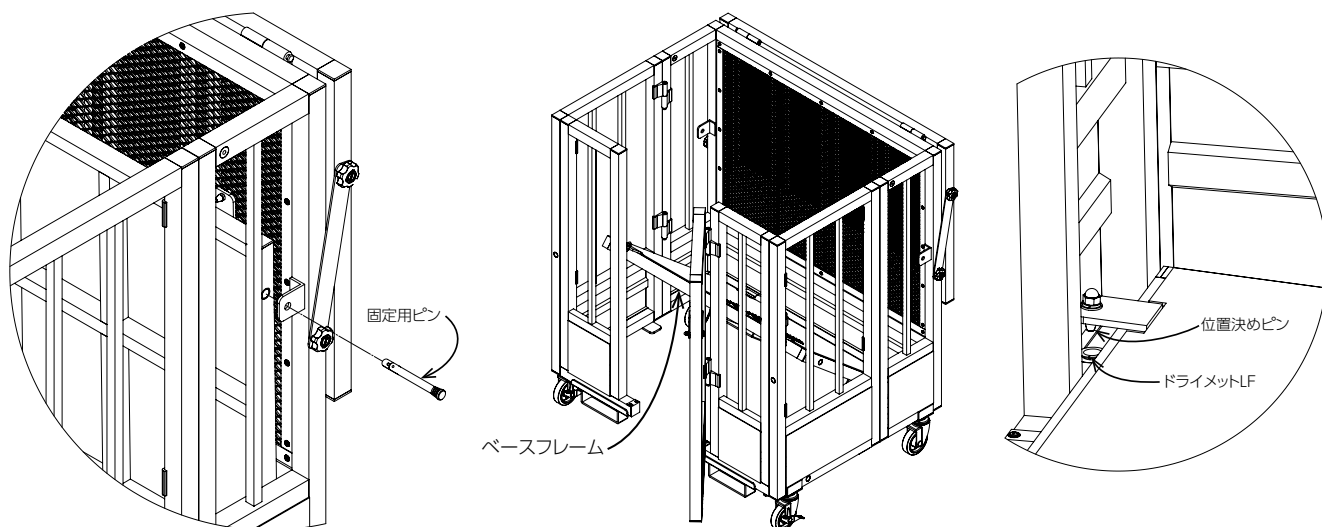
折りたたむ際は展開方法の逆の手順で行ってください。

折りたたんだ状態では倒れやすくなりますので作業や保管の際は十分注意してください。

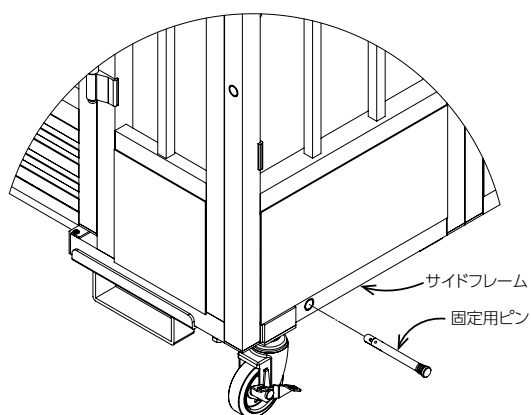
- 前面の固定用ピンを外し、左右のサイドフレーム、フロントフレームおよび扉を展開します。



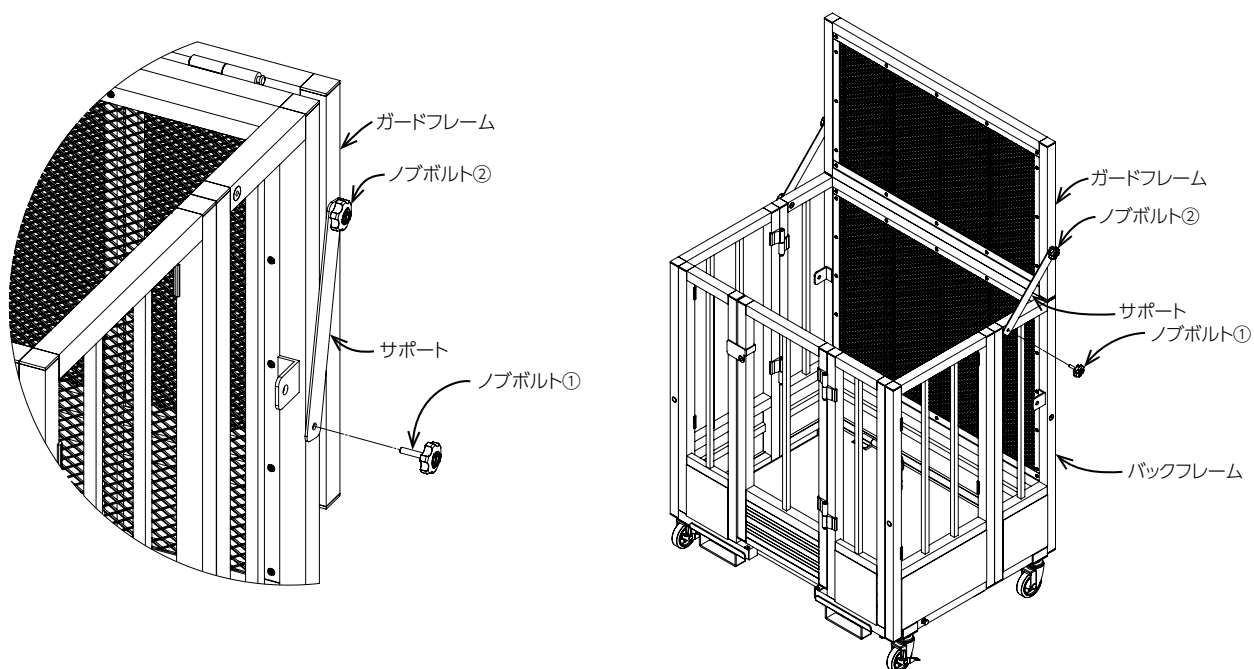
- ベースフレームの左右にある固定用ピンを外し、ベースフレームを展開します。このときベースフレーム正面についている2カ所の位置決めピンをドライメットLFの穴に確実に差し込んでください。（※ベースフレームは重いので、しっかり抑えてゆっくり展開してください）



- サイドフレームの穴に先ほど外した固定用ピンを差し込み、ベースフレームを固定します。このときベースフレームをしっかりと押し下げながら固定用ピンを差し込み確実にロックされているか確認してください。

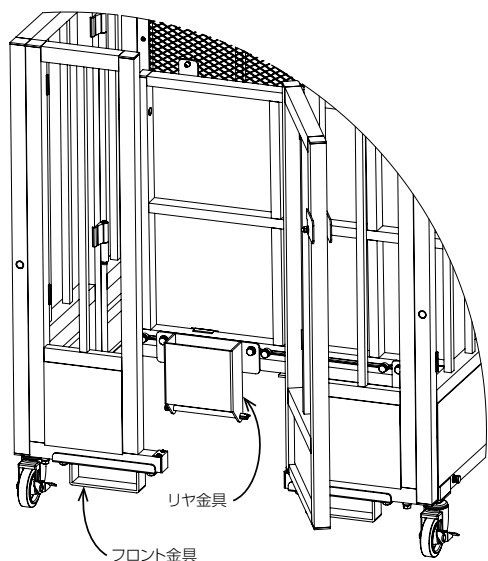


- 左右のノブボルト①を外し、ノブボルト②を緩めてガードフレームを立ち上げ、バックフレーム上部にあるネジ穴にサポートの穴を合わせてノブボルト①を取り付け、ノブボルト②を締め固定します。

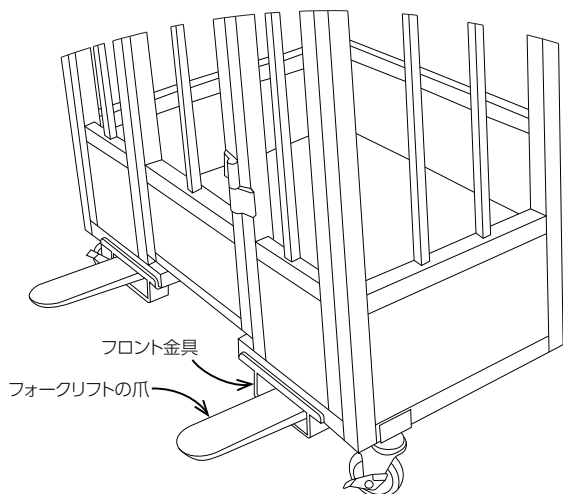
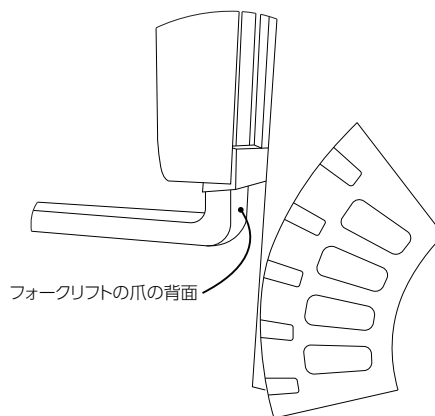
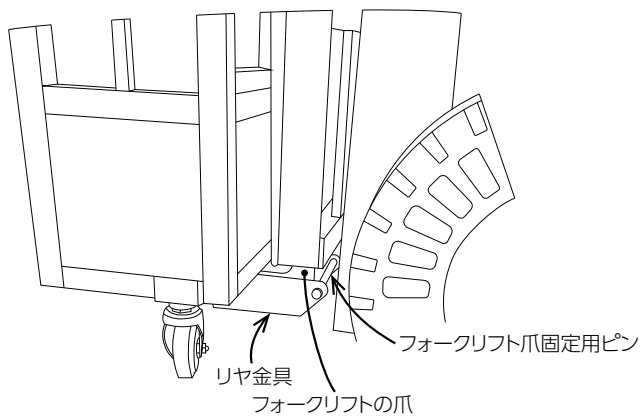


## 取り付け方法

- 本製品のフロント金具及びリヤ金具はお届けの際、リーチフォークリフト用の位置に取り付けておきます。  
フロント金具及びリヤ金具はボルトを緩めることでスライドすることができますので、お使いのフォークリフトに応じてフロント金具及びリヤ金具をスライドさせてください。



- フォークリフト爪固定用ピンを外します。
- フォークリフトの爪をリア金具側から差し込みます。このときフォークリフトの爪の先端がフロント金具より飛び出していることを確認してください。
- フォークリフトの爪の背面がリヤ金具の内側に入っていることを確認し、フォークリフト爪固定用ピンを差し込み、確実にロックされていることを確認してください。



## 〔使用方法〕

- 本製品を装着したフォークリフトを作業される場所まで移動し、カウンターフォークの場合はサイドブレーキをかけてください。リーチフォークの場合はブレーキペダルを離れた状態(ブレーキ状態)で作業を開始してください。フォークリフト爪固定用ピンがセットされていることをご確認ください。(移動の際は本製品に乗らないでください。)
  - 作業を行う場所で作業者はヘルメットを着用し本製品に乗り込んでください。乗り込んだら扉を閉め、開き止め金具をかけてください。
  - 乗り込み後、必ず墜落制止用器具を着用してください。
  - フォークリフトのマストを作業場所までゆっくり上げてください。(この作業の際、作業者とフォークリフトの運転者は声を掛け合いゆっくりマストを上げてください。)
  - 作業終了後はゆっくりマストを下げてください。
  - 本製品の車輪が床に設置するまでマストを下げてください。
- ※ 傾斜地及び不整地での使用はしないでください。
- ※ マストを上げ下げする際、本製品が床と平行になるようにしてください。
- ※ マストを上げ下げする際、フォークリフトの爪を前後に傾けないでください。
- ※ 本製品装着時、フォークリフトの爪の下げ過ぎは避けてください。
- ※ 本製品を床に下ろす際、爪を下げ過ぎますと折りたたみ用ヒンジが破損する恐れがありますので、フォークリフトの爪の下げ過ぎには十分ご注意ください。特にリーチフォークの場合は注意してください。

**ハラックス株式会社**

〒 377-0008 群馬県渋川市渋川 990-1  
TEL 0279-23-5828/FAX 0279-23-2669  
ホームページ :<https://harax.co.jp/>